

アレルギー拠点病院ネットワークを活用した アナフィラキシーの患者参画縦断的調査

はじめに

複数の臓器に症状があらわれる重篤なアレルギー反応を「アナフィラキシー」と言います。アナフィラキシーは食べ物や薬、ハチ毒などが原因で起こり、一部の患者さんは繰り返しアナフィラキシーを起こすことが知られています。

この調査では、繰り返しアナフィラキシーを起こす方の割合や病院への受診状況を調べるために、登録後3年間、年に4回、簡単なアンケートにお答えいただきます。アンケートに回答いただいた方には、**合計 6000 円**（1回につき 500 円）の Amazon ポイントを差し上げます。

アナフィラキシーの治療・管理をよりよくするために、アンケートにご協力いただければ幸いです。

ご協力いただけるのであれば、QRコードから LINE の友達登録を行ってください。その後アンケートの回答とメールアドレスの登録をお願いします。登録時には下記研究 ID を使用して下さい。

アンケートに回答いただきましたら本研究に同意したものと見なされますのでご了承ください。

研究 ID :



URL: <https://lin.ee/ZNdz2Ki>

[個人情報の取扱い]

上記アンケートで取得した情報は、個人を特定できないようにしたうえで研究代表者機関である国立病院機構相模原病院で集計、解析が行われます。

得られた情報は国立病院機構相模原病院が責任をもって適切に管理いたします。研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も個人を直ちに判別できるような情報は利用しません。

[問い合わせ先] 国立病院機構相模原病院 臨床研究センター 室長 佐藤さくら
電話 042-742-8311 (代表) FAX 042-742-5314